

Takasago

杜協だより

226号

主な内容

- P2 社協会員会費のお願い
- P3 ボランティアリレートーク Vol.5
- P4 要援護者実態調査の報告
- P6 小地域福祉活動 写真展
- P7 善意銀行寄附状況

平成23年6月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



みなさまの善意をお届けします



社協でお預かりした
義援金

1,309,258円

を中央共同募金会へ
送金しました。

(5月17日現在)



◆ 街頭募金 ◆

3月29日、高砂ボランティア連絡会のメンバーで東日本大震災の義援金を募るため、街頭募金を行いました。



◆ 東日本大震災の復興を支援 ◆

4月11日から8日間、高砂市社協職員が災害ボランティアセンターの運営を支援するため、被災地南三陸町へ応援に行きました。

◆ 義援金の受付 ◆

高砂市社協では義援金を受付しています。
ご寄付いただいた義援金は、中央共同募金会を通じて、各県の被災者へ配分されます。



会費は「福祉のまちづくり」を進めるとても大切な財源です

社協会員会費のお願い

高砂市においても少子高齢化が進行しています。このような中で、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、地域福祉の充実が求められています。福祉が充実している街は、住みよい街です。

そのような街にするために、社協では、一人でも多くの市民の皆様が地域福祉に関わっていただき、地域における課題を共有するとともに、課題の解決と地域福祉向上への取り組みを進めてまいります。

社協の地域福祉活動を支える社協会員会費についてご賛同いただきますよう、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



自治会を通じて社協普通（住民）会費加入のご案内をさせていただきます

◆普通（住民）会員会費	1世帯1口以上	200円
◆賛助会員（会社、法人等）	1口以上	2,000円
◆団体会員（福祉団体等）	1口以上	2,000円

社協会費はこのような活動に活用されています



ご協力いただく会費は、地域住民の皆様が地域福祉に関わっていかうとする意思を反映した、いわば「地域支え合い協力金」です。この貴重な財源をもとに、地域への還元配慮した事業を実施し、地域福祉を推進していくのが社協活動です。

平成22年度は、普通（住民）会費 5,600,900円、賛助・団体会費 1,165,000円のご賛同をいただきました。この財源は、社協が実施する「ふれあいのまちづくり推進事業」、「広報・啓発事業」と会員制度に必要な「事務経費」に充てられます。

（1）ふれあいのまちづくり推進事業

地域福祉推進事業として、普通会費の40%を地域に還元し、福祉委員活動を中心としたふれあいのまちづくりを推進します。

- ・町（校区）福祉推進委員会、小地域福祉活動推進事業
- ・ひとり暮らし高齢者食事サービス事業
- ・在宅福祉・地域福祉活動用器材の貸与整備事業

（2）広報・啓発事業

福祉サービスや諸制度、地域福祉活動等を市民にわかりやすく情報提供します。

- ・社協だよりやホームページによる情報提供
- ・社協だより配布見守り事業

（3）事務経費

会員会費に要する事務経費
（チラシ・領収書印刷代など）

あなたの会費が地域福祉を支えます

春の茶会開催

＊日本のお茶席という難しいルールがあり、堅苦しいものだと思っていましたが、テーブルを囲み和気藹々とした雰囲気だったのでとても楽しかった。(外国人)
＊子どもには面白くないだろうなあ。」と思っていたんですが、美味しい和菓子をお茶を点てる体験をし、楽しかったようです。(障がい児の保護者)

＊正座が苦手、このような席に足を運ぶ機会がありませんでしたが、作法を重んじるのではなく、お茶を楽しむ交流するというお茶会だったので良かったです。(障がい者)

ボランティアグループ「淡交会」がボランティアや障がい者の方と交流を図る目的で毎年「なかよし茶会」を開催しています。12回目となる今年は「春」をテーマに4月3日(日)に開催し、約40名の参加がありました。

＜参加者の感想＞



チャレンジ! ジュニアボランティア2010(春休み)

小中学生を対象に、ボランティアや福祉について学ぶ目的で3月29日(火)に開催しました。サウンドテーブルテニス(視覚障がい者の卓球)やアイマスク体験、点字体験等を通して視覚障がい者の方と交流を図りました。参加者は6名でした。

＜参加者の感想＞



ボランティア リレートーク vol.5

このコーナーは、市内でボランティア活動されている方に、その魅力について語っていただきます。
第5回は、個人ボランティアの岸本一弘さんをご紹介します。



毎日を元気に 過ごす秘訣です!

☆活動を始められたきっかけは?

仕事を定年退職した後、時間を持て余していた時に、社協で開催している「熟年ボランティア入門教室」を受講したのがきっかけで活動を始めました。

☆どのような活動をされてきましたか?

講座終了後、はじめに外来患者さんの案内や車いすの介助などをする玄関案内ボランティアを紹介してもらい、現在も続けています。他に年に数回、社協で開催する行事の手伝いをしています。また、2年前から福祉施設で入所者の余暇活動の時間に、囲碁の相手をする活動をしています。

☆活動中のエピソードは?

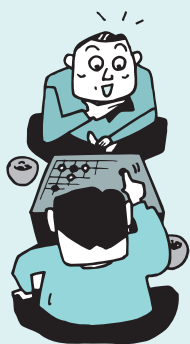
囲碁のボランティアを始めた当初は、「難しい」といわれて尻込みする人が多かったのですが、近頃では週一で訪問するのを待ってもらえるようになりました。楽しんでいます。

☆活動の魅力は?

ボランティアの意義等を学習し、質の向上を図れば、それに越したことはないですが、今やっていることでも私が思っている以上に評価されている気がします。私にとって気持ちよく、毎日を元気に過ごす秘訣です。

☆最後に一言

ボランティアに関心があるが、「一歩が踏み出せない」という人が多いのではないかと思います。一度やってみると楽しくなりますよ。



要援護者実態調査の報告

～地域見守り運動事業を推進します～

近年の少子・高齢化の急速な進展は、核家族化、家庭における介護力の低下、地域での人と人とのつながりの希薄化と相まって、新たな無縁社会化の問題が深刻となっており、地域福祉の推進がますます重要になっています。

また、この度の東日本大震災でも明らかになったように、平常時から災害時における要援護者の救援活動に備えるシステムの構築が求められています。

高砂市では、地域で援護や見守りが必要な高齢者や障がい者等の福祉課題を把握し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進することを目的に、昨年11月から12月にかけて、民生委員・児童委員、民生協力員、福祉委員等の協力を得て、「要援護者実態調査」を行いました。

調査の結果を受けて、援護の必要な方の福祉課題を把握し、調査から得られた情報をもとに必要な支援を行っていくとともに、地域における見守り活動につなげていくことで、地域の福祉力向上を推進します。

調査結果

平成23年3月31日現在

北 浜

ひとり暮らし高齢者	150 (人)
高齢者を含む二世帯	171 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	42 (人)

中 筋

ひとり暮らし高齢者	203 (人)
高齢者を含む二世帯	147 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	21 (人)

阿 弥 陀

ひとり暮らし高齢者	276 (人)
高齢者を含む二世帯	329 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	93 (人)

曾 根

ひとり暮らし高齢者	351 (人)
高齢者を含む二世帯	266 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	102 (人)

米 田

ひとり暮らし高齢者	682 (人)
高齢者を含む二世帯	643 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	166 (人)

伊 保

ひとり暮らし高齢者	465 (人)
高齢者を含む二世帯	455 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	76 (人)

荒 井

ひとり暮らし高齢者	371 (人)
高齢者を含む二世帯	336 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	51 (人)

高 砂

ひとり暮らし高齢者	477 (人)
高齢者を含む二世帯	411 (世帯)
寝たきり、準寝たきり、障がい者、認知症者	70 (人)

障害者数は、調査員が把握した人数であり、障害者手帳交付者数とは異なります。

寝たきり・準寝たきり者、認知症高齢者、在宅障がい者数は、調査員が把握した人数です。

市内全体の概要

		前年比
人 口	95,818 (人)	▲680 (人)
世 帯	38,306 (世帯)	+123 (世帯)
65歳以上人口	20,290 (人)	+282 (人)
高 齢 化 率	21.2 (%)	+0.5 (%)

		前年比
ひとり暮らし高齢者	2,975 (人)	+151 (人)
高齢者を含む二世帯	2,758 (世帯)	▲12 (世帯)
寝たきり・準寝たきり者	193 (人)	+14 (人)
認 知 症 高 齢 者	73 (人)	▲4 (人)
在 宅 障 が い 者	355 (人)	+46 (人)

生きがい対応型デイサービスセンターだより

生きがい対応型デイサービスセンターとは…

- 高砂市より委託を受け、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。
- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し、介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用には登録が必要です。

6月の定例行事

申込締切：いずれの行事も、3日前まで

午前 10:00 ～

1日(水) 絵手紙

3日(金) いきいき体操

8日(水) 折り紙

20日(月) うたの会

午後 13:30 ～

2日(木) 囲碁ボール⑥

10日(金) コミュニケーションマージャン

14日(火) 囲碁ボール⑧

囲碁・将棋の開催日

1日(水)・3日(金)・6日(月)
13日(月)・24日(金)・27日(月)

*毎回13:00開始

60歳以上のみなさんで笑って楽しむ交流会 地域出前型茶話会 わきあいあいサロン

中筋公民館

日 時：6月28日(火)
14:00～15:45
場 所：2階 集会室
参加費：150円
申込締切：6月23日(木)

曾根公民館

日 時：6月29日(水)
14:00～15:45
場 所：2階 講堂
参加費：150円
申込締切：6月24日(金)



「茶話会」

防災の啓発劇と昼食を楽しみます。

日 時：6月17日(金)11:00～14:00
参加費：600円 定 員：25名
申込締切：6月13日(月)

囲碁・将棋大会

日 時：6月30日(木)
10:00～終了まで
参加費：200円 定 員：30名
申込締切：6月24日(金)

問合せ
申込み

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂市高砂町東浜町 1266-1
電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

提供・両方会員養成講座

子どもが好きな方、子育て経験のある方、ぜひ参加してみませんか? 3日間の養成講座を受講後、会員登録していただけます。

(1講座からの受講もOKです!)

日	時 間	内 容
6/23(木)	9:15～10:00	ファミリーサポートセンターとは
	10:05～11:35	子どもの緊急時の対策と応急処置
6/28(火)	9:30～10:20	子どもの心と身体の発達
	10:25～11:15	子どもの安全と病気
6/30(木)	9:30～10:20	子どもの生活と遊び
	10:25～11:25	提供会員として活動するために

〈場所〉福祉保健センター3階 会議室1

〈対象〉高砂市内在住の方

〈定員〉30名

〈託児〉定員10名(対象：1歳6ヵ月以上)

〈締め切り〉6月21日(火)



たなばた交流会&第2回入会説明会

たなばた交流会と入会説明会をあわせて行います。
この機会にぜひご参加ください♪
オカリナ演奏やミニシアターがあるよ♪
みんなで一緒に楽しみましょう。



〈日時・場所〉7月7日(木)

☆たなばた交流会

10:00～11:00 阿弥陀公民館 講堂

☆第2回入会説明会

11:00～11:40 阿弥陀公民館 研修室

〈対象〉ファミリーサポートセンター登録会員・
子育て中の方

〈定員〉30組

〈託児〉入会説明会には託児があります。
(要申込み：定員5名)

〈締め切り〉7月5日(火)

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、3月から4月に開催された活動の一部をご紹介します。～



◆高砂町
第3福祉部会(3月13日)
消防署員による防災講話と消火器
取扱いの練習



◆高砂町
第7福祉部会(3月3日)
大正琴で心身ともほぐれた後、ビ
ンゴゲームで大爆笑



◆荒井町
蓮池福祉部会(4月6・7日)
手作りのちらし寿司を持ってゆう
あい訪問



◆荒井町
小松原団地福祉部会(3月27日)
近くの喫茶店でモーニングを食べ
ながらおしゃべり会



◆伊保町
伊保東部福祉部会(3月30日)
おしゃべりとビンゴゲームとカラ
オケで懇親食事会



◆伊保町
伊保南部福祉部会(3月12日)
藤山寛美のビデオを見た後、抹茶
を飲みながらおしゃべり会



◆伊保町
今市福祉部会(3月19日)
ならべてぴったん語等のゲームの
後、ミュージックベルで春の歌を演奏



◆米田町
米田新福祉部会(3月19日・4月6日)
高砂西部病院看護師長による高齢者の健康管理について
の話(3/19)、「ふれあい喫茶・ひよこの家」を開店(4/6)



◆米田町
米田団地福祉部会(4月17日)
石田ファミリー会によるコントや
手品のバラエティショー



◆阿弥陀町
魚橋北福祉部会(4月7日)
グラウンドゴルフとカラオケで大
盛り上がり



◆阿弥陀町
魚橋山ノ端福祉部会(3月7日・4月3日)
ひな人形づくりと箱づくり(3/
7)、赤穂市へ親睦旅行(4/3)



◆阿弥陀町
長尾福祉部会(3月12日)
そば打ちの実演後、春の歌約10曲
を大声を出して合唱

紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。この他にも、活動を実施されている地区
がたくさんあります。ぜひ、お近くのいきいきサロン等へご参加ください。



善意銀行寄附状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます。～

2011.4.1 ～ 4.30 ※敬称略

—金銭の部—

地区	氏 名	金額(円)	備 考
高砂町	匿名 名	7,288	お地蔵さんのお賽銭として あすなろ学園へ5,000円
	匿名 名	10,000	地域ふれあいの会高砂 駅前ブロックへ5,000円
	玉 野 俊 行	2,000	福祉のために
荒井町	キッコーマン食品(株) 高 砂 工 場	30,000	高砂浜風駅伝ゲーム大会 売上金
	神戸製鋼所労働組合 高 砂 支 部	80,380	チャリティーゴルフコンペの 収益金として
	匿名 名	5,000	車いすのお礼として
伊保町	匿名 (伊保崎)	5,000	福祉のために ※郵送
曾根町	松 田 宇 司	100,000	亡父の供養として
米田町	匿名 名	10,000	福祉のために
	匿名 名	10,000	福祉のために
阿弥陀町	阿弥陀さんば工房	2,000	福祉のために
北浜町	匿名 名	100,000	福祉のために あかりの家へ30,000円
その他	わかば学園支援 グ ル ー プ ぽ こ あ ぽ こ	10,000	高砂市の方々にご協力いた だいているお礼として高砂市の 福祉のために
	治 夫	5,000	福祉のために ※郵送

—物品の部—

物品預託の状況	
匿名	電動ベッド
匿名	下着8枚
古切手・使用済みカード等	
高砂市役所福祉部障がい・地域福祉課 高砂市役所福祉部生活福祉課 高砂市役所健康文化部くらしと文化室文化スポーツ課 (株)大黒天 高砂商工会議所 あかりの家 高砂小学校 梅谷事務所 おはなしのポケット高砂 (株)優和	
*****	*****
高谷 とめ子	神吉 紀佐子
松岡 道男	匿名

—善意銀行こぼれ話—



△神戸製鋼所労働組合高砂支部

【東日本大震災救援募金者名簿】 ※平成23年5月13日まで受付分

(敬称略、順不同)

川平秀子 5,000円、淡交会 2,431円、社会福祉法人 松波福祉会 110,010円、阿弥陀小学校「お別れ会」準備委員会 2,965円、牛谷団地自治会 100,000円、阿弥陀げんき村利用者様有志 31,670円、心身障害者連絡協議会 50,000円、米田西第2スポーツクラブ 10,000円、中筋公民館グループ活動 111,000円、古沼小地域福祉部会 5,074円、どんぐり会グラウンドゴルフ会長 板倉宏光 10,930円、喫茶ラ・メゾン 30,326円、社協 登録ヘルパー 37,227円、匿名 5,000円

すてないで! 不要になった入れ歯が役立ちます

ご存知ですか?入れ歯には、貴金属が含まれており、まとまった量が集まれば換金することができます。高砂市社会福祉協議会では、高砂市、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会と協働して、不要入れ歯回収リサイクル事業を実施しています。市民のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



回収できる入れ歯

- ①金属（歯にかけるバネ）がついてある入れ歯
- ②歯と歯をつないだブリッジ

回収の方法

熱湯か入れ歯洗浄剤で消毒した入れ歯をナイロン袋に入れ、市内11箇所にある回収箱へ投函してください。

回収箱設置場所

高砂市役所本庁舎、市民サービスコーナー、教育センター、社会福祉協議会(福祉保健センター)、生きがい対応型デイサービスセンター

入れ歯の換金による収益金は、日本ユニセフ協会並びに高砂市善意銀行に寄付されます。

※詳しくは、ボランティアセンターまでお問い合わせください

話し相手ボランティア入門教室

～あなたも聞き上手、話し上手になって
ボランティア活動をはじめませんか～

期 間：6月16日(木)～7月13日(水)
13:30～15:30

場 所：高砂市福祉保健センター 3階
会議室1、市内福祉施設

内 容

回	日 時	内 容	講 師
1	6月16日(木) 13:30～15:30	聴き方、話し方の基本	心理カウンセラー 稲松 由佳氏
2	6月23日(木) 13:30～15:30	相手を理解することと共感	心理カウンセラー 稲松 由佳氏
3	6月30日(木) 13:30～15:30	関係をつくる	心理カウンセラー 稲松 由佳氏
4	7月1日(金) ～12日(火)	体験してみよう！ ～施設でのボランティア体験～	市内の福祉施設
5	7月13日(水) 13:30～15:30	さあ、一歩踏みだそう！	社協職員 活動中のボランティア

※4回目の活動体験については第1回目に調整します。

対 象：これからボランティア活動を始めよう
と思っている方
地域やいきいきサロン、病院や施設な
どで活動されている方など 20名
参加費：500円+ボランティア保険代500円
(未加入者のみ)

締 切：6月9日(木)

夏休みチャレンジ！ ジュニアボランティア

場 所：福祉保健センター3階 集会室他

対 象：小学3年生～中学3年生

※①は親子での参加可能

参加費：①200円(おやつ代)

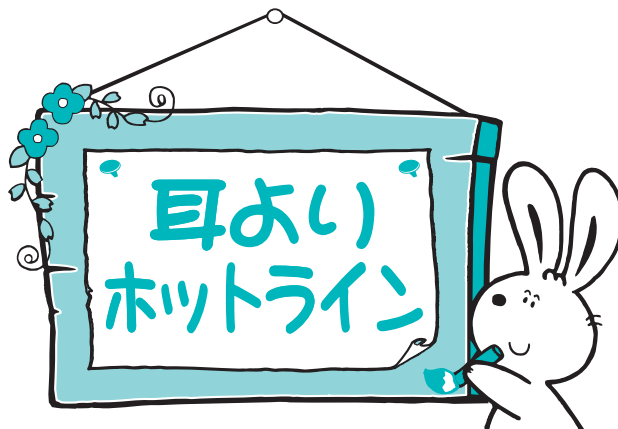
②500円(昼食代)

締 切：①7月22日(金) ②8月12日(金)

内 容：(1つから参加できます)

回	日 時	内 容	定員
①	7月31日(日) 13:30～15:30	親子手話教室 手話で自己紹介や会話を学びなが ら、ろうあ者(聴覚障がい者)と楽 しく交流しましょう。一人での参加 も可能です。	40名
②	8月19日(金) 10:00～15:00	マジシャンになって舞台上に立とう！ マジックを学んだ後、市内福祉施設 で高齢者の方に練習の成果を披露し 交流します。	10名

申込み・問合せ先
高砂市ボランティアセンター
☎ 442-4047



～介護でお悩みの方、気軽にご参加ください～

認知症の人をががえる家族の会 「いるかの会」

日 時：6月21日(火) 14:00～15:30

場 所：デイサービスセンター てのひら及び
グループリビング てのひら
※13時40分に福祉保健センター
駐車場に集合してください

内 容：施設見学

定 員：15名

締 切：6月14日(火)

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎ 444-3020

さい帯血搬送ボランティア募集

さい帯血とは

出産時のさい帯(へその緒)や胎盤の血液(さい帯血)のことです。

さい帯血には赤血球、白血球、血小板などを
作り出す細胞がたくさん含まれており、白血病
などの血液の病気や生まれつき免疫や代謝がう
まく機能しない病気の治療(さい帯血移植)に
用いられています。

搬送ボランティアとは

高砂市内の医療機関で採
取されたさい帯血を搬送す
るため、連絡があれば医療
機関でさい帯血を受け取り、クーラーボックスに入
れて西宮市にある「兵庫さい帯血バンク」まで搬送す
る活動です。



活動にご協力いただける方は、
ボランティアセンター(☎442-4047)までご連絡ください。